

2023 年度西洋史研究会大会（オンライン）プログラム

日時：11月18日（土）、19日（日）

会場：ZOOM を利用したオンライン開催

○11月18日（土）14:00～17:00（各報告45分、質疑応答15分）

【自由論題】

「アッティカ史叙述に埋め込まれた碑文」

竹内一博（日本学術振興会特別研究員 PD）

「西洋中世の羞恥（verecundia, pudor, rubor）をめぐって」（仮題）

後藤里菜（青山学院大学）

「アダム・スミスと18世紀英国の通商政策——メシュエン条約と英仏通商条約」

古家弘幸（徳島文理大学）

総会 17:00～

○11月19日（日） 10:00～17:00

【共通論題】「ファシズム・ナチズム・スターリニズム

——20世紀『非リベラル』諸体制の歴史的把握をめぐって」

司会・趣旨説明 浅岡善治（東北大学）

趣旨説明 10:00～10:20

基調報告 10:20～12:50（各報告50分）

「イタリア・ファシズムと『不完全な全体主義』——『現存した全体主義』の比較史のために」

小山吉亮（神奈川大学）

「『ファシスト・インターナショナル』——グローバル・ヒストリーとしてのナチズム」

小野寺拓也（東京外国語大学）

「ロシアにおける全体主義論とファシズム論——スターリン体制の評価を中心に」

立石洋子（同志社大学）

昼食休憩 12:50～13:50

コメント 13:50～14:40（各25分）

「政治学の立場から」

板橋拓己（東京大学）

「日本近現代史の立場から」

高岡裕之（関西学院大学）

休憩 14:40～15:00

コメントへの応答・全体討論 15:00～17:00

会員用参加登録

非会員用参加登録



主催：西洋史研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科内

Tel/Fax 022-795-6054 e-mail:seiyoshi@g-mail.tohoku-university.jp